

ひよこだより

和歌山ろう学校 幼児教室（ひよこ組） 令和6年 5月号 No. 1

令和6年度のひよこ組は0歳児2名、1歳児6名、2歳児10名となりました。今年度も幼児教室を幼稚部棟1階と東側の棟1階の2カ所に設置しています。東側1階の教室の際は、事務室前を徐行し教室前の駐車場までお越し下さい。ひよこ組の活動は、個別活動、ペア活動、集団活動を行っています。こどもたちが歌を通して始まりや終わりに気付いたり、遊びを通して発声や言葉の基礎、音への反応を促したり、おやつの中には口や舌を動かせるように取り組んだりしています。教室の様子だけでなく、書いていただいている生活記録や絵日記、普段のお話から、どのような取り組みが良いのか一緒に考えていければと思いますので、よろしくお願いします。悩んでいることや出来るようになって嬉しいことなどを、たくさん教えて下さいね。また、保護者学習会も定期的に計画していますので、是非参加していただき、たくさん交流を図っていただけたらと思います。第1回は5月30日（木）に本校校長より「幼児期のこどもへの関わりについて」という講座になっています。

4月集団活動

心地よい晴天の中、ろう学校から端ノ丁公園へピクニックに出かけました。1歳児4組の参加で、先生やママと手を繋いで信号の色が変わるのを見ながら歩いたり、バギーから友達の様子やトラックが走る音に興味をもったりしながら散策しました。公園では、滑り台、ジャングルジム、ブランコなどの遊具を楽しみました。ぞうの滑り台では、まだかな？と順番を待ち、自分の番がくると「しゅー」というオノマトペを聴きながらゆっくり滑りました。初めて滑り台を体験した子もいましたよ。ジャングルジムは、手すりがある安心感と迷路

のようなワクワク感で、友達と顔を見合わせ面白さを共感する様子も見られました。同じ場所で遊ぶ中で、「友達は何をしているのかな」と気になって観察し「やってみよう」と真似をするようになると、遊びが広がり、これからのやりとりに繋がってきますね。たくさん遊んだので、帰り道は疲れて眠そうなことも多かったです。疲れる、眠いは日常的にする経験なので、これも共感しながら言葉につなげていきましょう。



『ろう教育 はじめのいっば』研修会より

0.1.2歳の保護者に大事にしてほしいことのお話があったので紹介します。

0歳児

- *きこえない・きこえにくいことの正しい理解
- *こどもが分かるコミュニケーション手段の使用に慣れる
- *スキンシップをたくさんする

1歳児

- *身振りやサインを用いてこどもと通じる喜びを知る
- *こどもとの日常生活を楽しむ
- *こどもと遊ぶことを楽しむ

2歳児

- *こどもの身振りやサインが分かる、体験したことを語れる
- *イヤイヤ期でも納得するまで説明する
- *こどもと知恵を出し合って遊ぶ

1学期の集団活動・保護者学習会の予定

5月23日（木）集団活動「しゃぼん玉あそび」

30日（木）保護者学習会「校長先生の話」*内容は左記に記載

6月 7日（金）集団活動「感触あそび」

21日（金）保護者学習会「幼稚部教育について」

7月 2日（火）保護者学習会「我が子の子育てを振り返って」

本校卒業生の保護者に、我が子の子育てについてお話を伺います。

4日（木）集団活動「水あそび」

17日（水）集団活動「水あそび」

*都合により日程が変更になる場合がありますので、ご了承下さい。